

★楽しく 考えよう 「もしも 作文」

もしも作文の書き方

① 「おだい」 になることばを決める。

② 「もしも」 のことばではじめる。

③ 最後に気持ちや感想を入れる。

(例) おだい 「かたつむり」

・もしも、かたつむりと かけっこしたら

ぜったいに勝てて うれしいな。

・もしも、かたつむりと 話したら、

何が 食べたいか 聞きたいな。

・もしも、かたつむりと おさんぽしたら

夜になっても 家につかないかも。

「もしも作文」を楽しむために

★ しっぱいは ないので、好きなように 考えよう。

★ 「もしも」 は、自由。ほかの人が 考えないようなことを 考えよう。

★ 書くのが たいへんな人は、ろく音しておくのも よいアイデアです。

★ 一つのおだいについて いっぱい 考えて お気に入りを見つけよう。

「おだい」の例

・朝ごはん ・フライパン ・かぞく ・たんじょう日 ・動物園

・ラムネ ・自転車 ・テレビゲーム ・れいぞうこ ・てつぼう

・しんかんせん ・サッカー ・トマト ・えんぴつ ・さくら など



もしも作文 さくぶん

おだい

--

もしも、

もしも、

もしも、

もしも、

もしも、